

1組 ハチャトリアン「剣の舞」



激しい開いを連想させ、速い部分、3拍子のリズムが重なり、4拍子の部分を、トクナガが指揮者として、迫力ある演奏を聴かせてくれました。

指揮：岩澤光哲さん

2組 ビゼー「カルメン前奏曲」



行進曲風の激しい部分と、フランスの風情を表現した部分と、ビゼーの音楽が、指揮者の巧みにより、聴き手に伝わり、素晴らしい演奏となりました。

指揮：鶴崎修功さん

6年生へ贈る言葉

一年 美田 尚希

六年生のおみなさん、ご卒業おめでとうございます。学校で一番小さい学年の頃から、一緒に過ごして、六年生はとっても大きくなったのを見ました。とくに入学した日は、きんちようして、はくたちの手をつないで、くたさったので、とてもうれしかったです。すなの学校では、一人ではとても、いとおもった、きんちようの山を、六年生に手をひいてもらって、やっとのぼりました。いっしょにおべんどうをたべたり、はしりまわったりして、たのしい一日になりました。なつにはじめてプールに入ったときは、ふかくてちよっとこわいとおもったけれど、六年生におんちようしてもらってうれしかったです。きょうだいそうじや、きょうだいゆうきゅうしよもたのしかったです。いろいろおしえてくださって、ありがたかったです。中学校にいったらがんばってください。

二年 前原 風優花

六年生のおみなさん、ご卒業おめでとうございます。やさしい六年生とおかわれるのかと思うと、とても楽しみです。二年生になったばかりのとき、友だちけんかをして、くろい顔をしていたら、六年生のおねえさんがやさしい声で、「どうしたの」と声をかけてくださいました。とてもうれしくて、ゆうきがわいてきました。すなの学校、うんどう会、色べつあそびなど、いろいろな時にがんばる力をくださいました。うんどう会するとき、六年生のお兄さんの力強いおうえんの声をきいて、せつたいがんばれると思えました。赤・黄・みどり、どのチームも全力を出してがんばりました。わたしもみなさんのように、みんなに力をあけられるような六年生になりたいです。みなさんのやさしいえ顔をわすれません。

三年 三阪 浩平

六年生のおみなさん、ご卒業おめでとうございます。ほくたちは今まで、六年生にいろいろとやさしくしていただきました。けがをしたとき、「大じようぶや」と声をかけてもらったり、こまっていたときにアドバースをもらったりしました。運動会では、おうせん団に入って下級生をリードし、リレーや組体操で大活躍してくれました。そのときのがんばりややさしさは、ほくたちにも伝わってきました。楽しかった思い出は、休けい時間に、ほくたちの教室に来て、いっしょに話をしたり、外でドッジボールをして遊んだりしたことです。また、六年生を送る会でつな引きをしたとき、六年生のおみなさんのパワーが強かったのです。すごいです。ほくは、みなさんからやさしさやゆう気をもらいました。ほくもみなさんのような六年生になりたいです。今までもいろいろとありがたかったです。

四年 花木 一誠

六年生のおみなさん、ご卒業おめでとうございます。みなさんには、砂の学校、委員会、代表委員会、運動会など、行事のたびに世話になりました。四年生は、初めての委員会でした。ほくは前期、飼育委員会でした。動物は好きなのですが、はじめのころは何をしたらいのかかわからなくてこまっていたました。すると六年生が、えさのやり方、小屋のそうじの仕方などをききと教えてくださいました。当番の日には、ほくにやり方を教えながら、いっしょに仕事をしてくださりました。おかげで、ほく一人で世話ができるようになりました。実りの学校も印象に残っています。六年生は一人一人が自分の課題をくわしく調べていました。そして、工夫しながら発表していました。特に、お互いに意見を言い合っているすがたを見て、すごいなあと思いました。ほくも、六年生になったらしつかり課題を決めて、負けないくらい調べたいです。六年生のおみなさん、本当にありがとうございました。中学校に行っても、やさしい人でいてください。

五年 菅埜 薫

六年生のおみなさん、ご卒業おめでとうございます。わたしが一番心に残っているのは、課外活動の陸上練習で、六年生のおみなさんと共に汗を流しながら、大会に向けてがんばったことです。百メートル走の練習で思うようなタイムが出せず悩んでいたとき、「いい走りをしてね」とほめてくださった六年生のひとりで、わたしは走ることに自信がもてるようになりました。また、毎日の練習での準備や後片づけのときには、いつも先頭に立って行動してくださりました。ある時は先生がいらつしやうまで、ある時は二ツグのお手本を示してくださりました。そんな六年生の姿は、わたしも下級生にとっても心強いものになりました。みなさんをひっぱって、自分の種目に、あの真夏の炎天下で、おねえさんたちと一緒に全力で取り組む姿を学びました。そんな六年生のある、中学生になっても、附属小学校で過ごした日々を忘れずに、元気で明るい学校生活を送ってください。わたしたちもみなさんのように、六年生になりたく思います。ありがとうございました。今年度もありがとうございます。

